

ミッドワイフトーク

ホーム
ページ版
Vol.16

助産師だより

令和8年3月 第26号
公益社団法人栃木県看護協会
宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森4F
TEL 028-625-6141
発行責任者 朝野 春美

ごあいさつ

助産師職能委員長 田中 純

会員の皆様、そして栃木県の助産師の皆様、日頃より栃木県看護協会の活動に温かいご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。
今年度は、母子のための地域包括ケア病棟の実現に向けた取り組みや、助産師の活躍を広げるためのプレコンセプションケアの充実に向けて、助産師会と力を合わせて進めてまいりました。母子を中心に、全ての世代の女性が安心して支援を受けられるよう、助産師がより活躍できる場を広げていきたいと考えております。また、栃木県助産師職能委員会では、好評をいただいている「助産師のつぶやき」や「ミッドワイフトーク」、そして今年度更新した「こうのとりのネットワーク」を掲載しています。助産師の皆様のごつながりがさらに広がり、日々の活動がより楽しく、いきいきとしたものになるよう、これからも応援してまいります。ぜひご覧いただければ嬉しいです。
今後とも、皆様からのお声をお寄せいただけますと幸いです。



委員会活動について

産科従事者研修会・交流集会 令和8年1月27日（土） 28名参加

「栃木県内におけるプレコンセプションケアについて」をテーマに研修会・交流集会を開催しました。当日は、県子ども政策課のご担当者様をはじめ、プレコンセプションケアセンターでご活躍されている助産師の小嶋さん、柚木さん、大下さんより、県内の現状や相談支援体制についてご説明いただきました。また、実際の活動報告を伺うことで、プレコンセプションケアの取り組みをより具体的にイメージすることができました。その後、会場の参加者全員で意見交換を行い、今後の支援のあり方や連携の可能性について活発な議論が交わされました。



新人助産師研修（前期） 令和7年8月28日（木） 乳房ケア・母乳育児支援 25名参加

自治医科大学附属病院 塚田祐子看護副部長をお迎えし、母乳育児支援についてご講義いただきました。受講生同士でペアとなり、互いに学習したことを演習することで、理解が深まったと同時に、同じ新人助産師として仲良くなり、楽しい時間を共有することができました。



新人助産師研修（後期） 令和8年2月20日（金） 骨盤ケア 23名参加



国際医療福祉大学病院 理学療法士 竹内彩佳さんをお迎えして、「理学療法士が教える骨盤ケア～自分の身体も整えよう～」をテーマにご講義いただきました。母親の産前産後に起こる姿勢や筋機能（インナーユニット）の変化を学び、どのようなケアが必要なのか、演習を通して実践的に学習することができました。また、自分の身体を整えることの大切さを知り、日々の業務や私生活でも活かせる研修となりました。



看護の日記念イベント 令和7年5月25日（土） 看護フェス in ライトキューブ宇都宮



看護の日 記念イベントとしてライトキューブ宇都宮で看護フェスが行なわれました。助産師職能委員会では赤ちゃん抱っこ体験、妊婦体験、ハンドマッサージ、パネル展示など参加させていただきました。

たくさんの方にご参加いただき、大盛況に終わりました。





社会福祉法人 Saiseikai Utsunomiya Hospital

恩賜
財団

済生会宇都宮病院

施設紹介



バースセンター



当院は栃木県のほぼ中央に位置し、地域母子医療センターとして正常分娩からハイリスク症例、また和痛分娩やTOLAC(帝王切開後経膈分娩)など様々な分娩を担っています。一時受け入れを中止していたバースセンター(院内助産院)および産後院も再開し、多くの方にご利用いただいております。また、総合病院として婦人科疾患や合併症を抱え、妊娠・出産のために特殊な検査や手術が必要となる方に対し、手術と生殖補助医療を組み合わせた治療を行っています。さらに効果的な不妊治療を提供するためにクラウドファンディングを実施し、安心して治療を受けていただける環境を整えることができました。

当院で不妊治療を希望される患者様も増えており、不妊治療から産後ケアまで産科スタッフに関わることで患者様に寄り添い、安心して妊娠・分娩・育児を行える環境を今後も提供していきます。



大人気！
なでしこディナー

LDR 室



アメニティ

